

放射線科(診断部門)

K-STRENGTH
近畿大学奈良病院
のご案内



診療科概要・特徴

当院では最新鋭の医療機器が順次更新、導入されています。撮影された画像に対する詳細な診断レポートを作成し、緊急の読影依頼にも対応するなど各診療科のサポートの役目を担っています。

がん診療に関して、がんがあるかどうか(存在診断)、進行の程度(病期診断)、治療に反応しているかどうか(治療効果判定)の診断が主な仕事です。まれに主治医が予測していない転移巣や別のがんを発見することもあります。先生方の診療に重要な役目を果たしている事を自覚し、患者様のサポートをしております。

検査機器について

CT装置

【フィリップス社製 Brilliance iCT】

広範囲高速撮影、体内金属アーチファクト低減技術、逐次近似画像再構成法を搭載しています。当院では線量管理と医療被ばくの最適化を行っています。



MRI装置

【フィリップス社製 Prodiva 1.5T CX】

最新デジタル技術による高画質化と検査時間短縮、静音化技術を用いた検査が可能です。当院はBodyDWI体幹部拡散強調画像検査が可能です。



RI装置

【キャノンメディカル社製 Symbia E】

全身骨シンチは骨転移、骨腫瘍、骨髄炎、関節炎、骨折、代謝性骨疾患の診断に有用です。



MRI・CT・RIの直接予約も可能です

連携登録医の先生方からの直接予約も可能です。詳しくは添付資料を参照ください。

医師紹介

足利 竜一郎

放射線診断
専門医
研修指導者



小野 幸彦

放射線診断
専門医
研修指導者

